

「安倍政治」を終わらせて 新しい日本を



自己責任を押し付ける「安倍政治」の継続か、暮らしを守り
良くする新しい政治への転換か——いま問われています。

日本共産党

新しい政治へ—— 日本共産党 7 つの提案

- 1. ケアに手厚い社会を**
医療、介護、保育...命を守る労働を大切に
- 2. 人間らしく働ける労働のルールを**
8時間働けば普通にさせる社会に
- 3. 1人1人の学びを保障する社会を**
少人数学級の実現、学費を半額に
- 4. 消費税の減税を**
内需・家計・中小企業応援の経済へ転換
- 5. 科学を尊重する政治を**
PCR検査の抜本拡充でコロナ感染抑え込みを
- 6. 文化・芸術を大切に作る国に**
文化・芸術への予算増を
- 7. ジェンダー平等社会を**
「世帯主」制度の廃止を



「安倍政治」を継続

菅内閣・自民党

「私がめざす社会像は、
『自助、共助、公助』だ」

菅首相の就任会見での発言。コロナ禍のもとで苦境にあえぐ国民に対し自己責任を押し付け、国による支援は後回しにする考えを示しました。

「消費税は引き上げざるを得ない」

菅氏の9月10日のテレビ東京の番組での発言。翌日に「将来的な話として答えた」と慌てて軌道修正を図りましたが、発言は撤回していません。



野党共闘が前進！総選挙で政権交代を

16日に行われた首相指名選挙では、野党がそろって立憲民主党の枝野代表に投票。野党共闘の重要な前進となりました。日本共産党は今度の総選挙で野党共闘の勝利と日本共産党の躍進で野党連合政権の実現へ全力をあげます。

◀記者会見する志位和夫委員長



衆議院選挙
制度解説

(記載例)

比例は「日本共産党」と政党名で

比例選挙で個人
名を書くと無効
になります。

愛知民報

2020年9、10月号外 日本共産党の見解を紹介します。
(発行) 愛知民報社 〒460-0007 名古屋市中区新栄三丁目12番25号 愛知あかつき会館内
(1966年7月31日第三種郵便物認可)

日本共産党愛知県委員会
〒460-0007 名古屋市中区新栄三丁目
12番25号 ☎ 052-261-3461

知事リコール運動よりも

コロナ対策に全力を！

緊急
申し入れ

PCR検査を
感染震源地に
集中的な

＼ 名古屋市長へ ＼



日本共産党愛知県委員会と名古屋市議団は河村名古屋市長に、感染震源地となっている名古屋市の繁華街に集中的なPCR検査を行い、感染拡大を抑え込むこと等を申し入れ。市長は「そういうつもりでやります」と応じました。

＼ 愛知県知事へ ＼



大村知事に対しても同様の申し入れを行い、知事は「おっしゃる通り」と応じました。

日本共産党

申し入れ後
コロナ対策が前進！

愛知県

県医師会と協力して唾液によるPCR検査の検体採取場所を拡充する方針。医師の診断があれば地域の診療所やクリニックでもPCR検査が受けられるように。自宅療養者支援「配食サービス」も実施。

名古屋市

唾液による検査実施の医療機関を公表しました。

さらに声をあげましょう

感染震源地への徹底検査はまだ実施されていません。さらに声をあげて実施させましょう。

戦前から反戦平和
つらぬく党として

知事リコール運動に反対します

高須クリニック院長や河村市長によって「大村知事リコール運動」が起きています。昨年開催した「あいちトリエンナーレ」の企画展の作品の中に、旧日本軍慰安婦を表現した少女像や、昭和天皇を含む様々な人の姿を映したものが燃える映像作品をとらえて、このような展示をゆるしたことは許せないと知事のリコールを求めています。芸術や文化をつくり、それを鑑賞することは憲法で保障された国民の権利です。自分の考えと異なる芸術作品を認めず、公共の場から排除してしまえというのは、「表現の自由」を損なうものです。

河村市長は企画展に展示された旧日本軍慰安婦を表現した「平和の少女像」について「日本人の心を踏みにじるもの」と撤去を迫りました。このリコール運動は、企画展の作品を「日本人の心を踏みにじるもの」とすることで、日本の侵略戦争を肯定・美化する、かれらの考えを広げようとするものに他なりません。知事リコール運動は、憲法が保障する「表現の自由」を否定し、過去の侵略戦争を美化するものです。日本共産党は戦前から侵略戦争反対を貫いてきた党として、知事リコール運動に反対し、憲法と民主主義を守り抜く決意です。